

身近な植物を使って、草木染め山菜摘み等、生活を豊かにする実践・研究をしています。
またおばあちゃんからお母さんへ、そして孫たちへ薬草の良さを伝える活動をしています。
ヨモギやドクダミ、紫蘇などの生活に取り入れやすい植物の利用など、メンバーが知恵を出し合い、運営しています。

主な活動時間：月1回程度 10:00～15:00

主な活動場所：実習室2、生活実験工房



サイト名 TADAira

(メンバー応募条件)

はしかけ会員であること ＊小学生以下は保護者同伴

研究したい植物や内容が明確にあり、積極的に参加できる方を募集しています。

★参加費★ 年間1000円（活動内容によっては材料費を徴収する場合があります。）

活動内容のご紹介

<<植物観察会>>

琵琶湖博物館の周辺や館外へお出かけして
植物観察会を開催しています。



いろいろな
薬草を
観察できます



<<草木染体験>>

植物が持つ色素を抽出して、布や糸を染める
草木染め体験。自分たちで育てた藍で生葉染めや
葉っぱ染めを体験しました。



毎年いろいろな
植物で草木染
に挑戦して
います。



<<芳香植物の蒸留会>>

琵琶湖博物館の生活実験工房にて年4回、
「季節の植物でアロマウォーターを作ろう」
と題して、芳香植物の蒸留を行い、
アロマスプレーを作るワークショップを
開催しています。



一般のお客様
の参加も
大歓迎です



<<その他研究>>

大人のディスカバリールームをお借りして、
発酵食品の微生物の観察を行ったり、
生活に役に立つ知識を学びとして新聞紙バッグを
作りました。



京都新聞に
掲載して
いただきました



参加されたい方はこちらへ→hashikake-midori-k@biwahaku.jp